



朝日小だより

令和7年9月4日(木)
学力調査結果 号

【令和7年度 学力調査結果のお知らせ】

4月に実施した、4・6年生の石川県基礎学力調査及び6年生の全国学力・学習状況調査の結果について、お知らせします。

I. 学力に関する本校の主な結果

【特に良かった問題内容】

6年国語:漢字「暑い日」を漢字に直す問題

6年算数:必要な情報は何かを考えて解く問題

6年社会:インターネット利用についての留意点は何かを考える問題

6年理科:水のしみこみ方での実験方法を問われる問題。

6年英語:好きなことや飲み物が何かを聞きとる問題

4年国語:ローマ字「kippu」の読み方を答える問題

4年算数:3桁同士の足し算や引き算の問題

【特に課題である問題内容】

6年国語:「読むこと単元」において、目的に応じて、文章と図表を結び付けるなどして必要な情報を見つける問題

6年算数:3/4+2/3を整数の足し算を使って計算するときのもとのする数は何かを考えて解く問題

6年社会:環境に配慮した自動車の特徴を資料から読み取り答える問題

6年理科:金属の種類によって磁石につくか、電流を通すかを問われる問題

6年英語:英語で言われた3つ目のアルファベットを答える問題

4年国語:「馬」の画数を答える問題

4年算数:棒グラフからデータの特徴を捉えたことを根拠に、正しくない理由を説明する問題

【課題に対する今後の取組】

6年国語:文章を読む際に、大事な言葉、必要な言葉を見つけるよう指導していく。

6年算数:分数の大きさを捉えられるよう視覚的な教材を活用して指導していく。

6年社会:情報を読み取る技能を身に付け、読み取った情報を課題解決に向けてまとめる指導をくり返ししていく。

6年理科:身近な金属を用いて実験し、結果をまとめ、生活と結び付けた指導をしていく。

6年英語:授業の導入で取り入れられているデモンストレーションで、ALT や担当の発音をよく聞き、話全体の内容をつかめるよう指導したりしていく。

4年国語:漢字学習や書写の時間に、筆順を守ることの良さを伝え、正しい理解につながるよう指導していく。

4年算数:1目盛りの意味が定着するよう、学年を跨いで算数的な見方・考え方を統合的に指導していく。

2. 質問紙に関する本校の主な結果

【特に良かった項目】

6年:「自分には、よいところがあると思う」

「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う」

「先生はあなたの良い所を認めてくれる」

「友だち関係に満足している」

4年:「道徳の授業で、自分の考えを深めたり、学級やグループで

話し合ったりする活動に取り組む」

「音楽の勉強が好き」

「総合の時間が好き」

「外国語の授業が好き」

「地域の行事に参加している」



【特に課題が見られた項目】

6年:「土日や学校が休みの時の勉強時間」

「新聞を読む」

「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」

4年:「自分の考えを発表したり、話し合ったりする活動が好き」

「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた
と思う」

「図書館を利用して勉強することが好きだ」

「テレビやテレビゲームをする時間のルールを家の人と 決めている」



【今後に向けて】

ご家庭と連携・協力しながら、今後も引き続き、一人一人の良さやがんばりを認め、子供たちに「学校が楽しい」と思ってもらえるような学校づくりを教職員一同で取り組んでまいります。授業の中では、子供たち自らが「勉強が楽しい」と思ってもらえるよう自分たちで考え、学んでいけるような場や方法を取り入れていきます。また体験や見学、ICT 等も機会を逃さず、計画的に行っていきます。